

新ホームページの仕様は

分かりやすい構成にしたい

問 町ホームページを改修する予算が計上された。改修の動きが出たことは大変喜ばしいが、どのようなホームページにするのか。また構築や管理はどこが行うのか。

町長 情報を容易に入手でき、分かりやすい構成にしたい。構築、管理は事務の効率化や専門性を考慮し、委託する方向で検討している。

佐々木総務課長 今後、新しくホームページの構築を進めていくわけであるが、その中で関係課と協議をし、意見を取り入

であり委託に賛成。ツイッターなどのSNSとの連携、外部の観光関連団体ホームページとの連携や町有施設のインターネット予約など、必要と思われる機能は多いが、それらについてはどのような対応を取るのか。

観光へ海童丸の活用を

運行できるように準備

問 昨年引き渡しが完了した海童丸について、各種観光への活用予定は。

町長 湾内を利用する観光客の受け入れやオランダ島への定期的な運航ができるようにするため、航路事業申請などの準備を進め、活用できるように取り組んでいきたい。

問 現在、学生の学習旅

行などの大人数対応やマリンツーリズムの漁師さんたちが忙しい場合の急な対応が難しい状況である。町の観光にとって機会損失にならないよう、早急に取り組んでもらいたい。許可取得はいつ頃をめどに行う考えか。

武藤水産商工課長 30年度中には申請したい。

まちなか交流センター 運営方法見直しを

可能な限り見直していく

問 まちなか交流センターの予約は、施設ではなく役場庁舎での申し込みが必要で、申込期限も数日前でなければならな

いなど、現状は利用者にとって不便である。また使用料の支払いも金融機関へ出向く必要があるなど課題が多い。見直しす

町長 申請業務については、使用許可の事務手続きを伴うことから、町が受け付けを行ってきたところである。今後の管理運営については、施設で申請受け付けができるようにするなど、可能な限り見直していく。



田老賢也 議員
(政和会)



今後の活用が期待される海童丸